

神戸市における外国人起業家創業支援の現状と課題

KOBE 
UNESCO City of Design



神戸市のイノベーション創出の取組

KOBE 
UNESCO City of Design

2016 Starting

全国に先駆け、スタートアップ支援事業開始

米国VC“500Global”と連携したアクセラレーションプログラムから始まり、官民協働プロジェクト“Urban Innovation Kobe”では自治体が抱える課題解決にも取り組んできました。

Achievements

支援社数延べ500社以上、資金調達額140億円の累積実績

2020年には内閣府グローバル拠点都市に選ばれ、国連機関UNOPSのインキュベーションセンターが開設するなど、これまでの着実な成果が評価され、着々と支援環境が整い始めています。

2025 Vision

イノベーションが生まれやすい環境をつくり、革新的に課題を解決

千差万別なスタートアップの実情にあう支援で、支援社数1000社を目指します。グローバルメンター制度など、挑戦する人の”機動力”を高める支援環境を提供していきます。

スタートアップ・エコシステムグローバル拠点都市

スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム

東京都、川崎市、横浜市、和光市、つくば市、茨城県など



Central Japan Startup Ecosystem Consortium

愛知県、名古屋市、浜松市など



大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム

大阪市、京都市、神戸市など



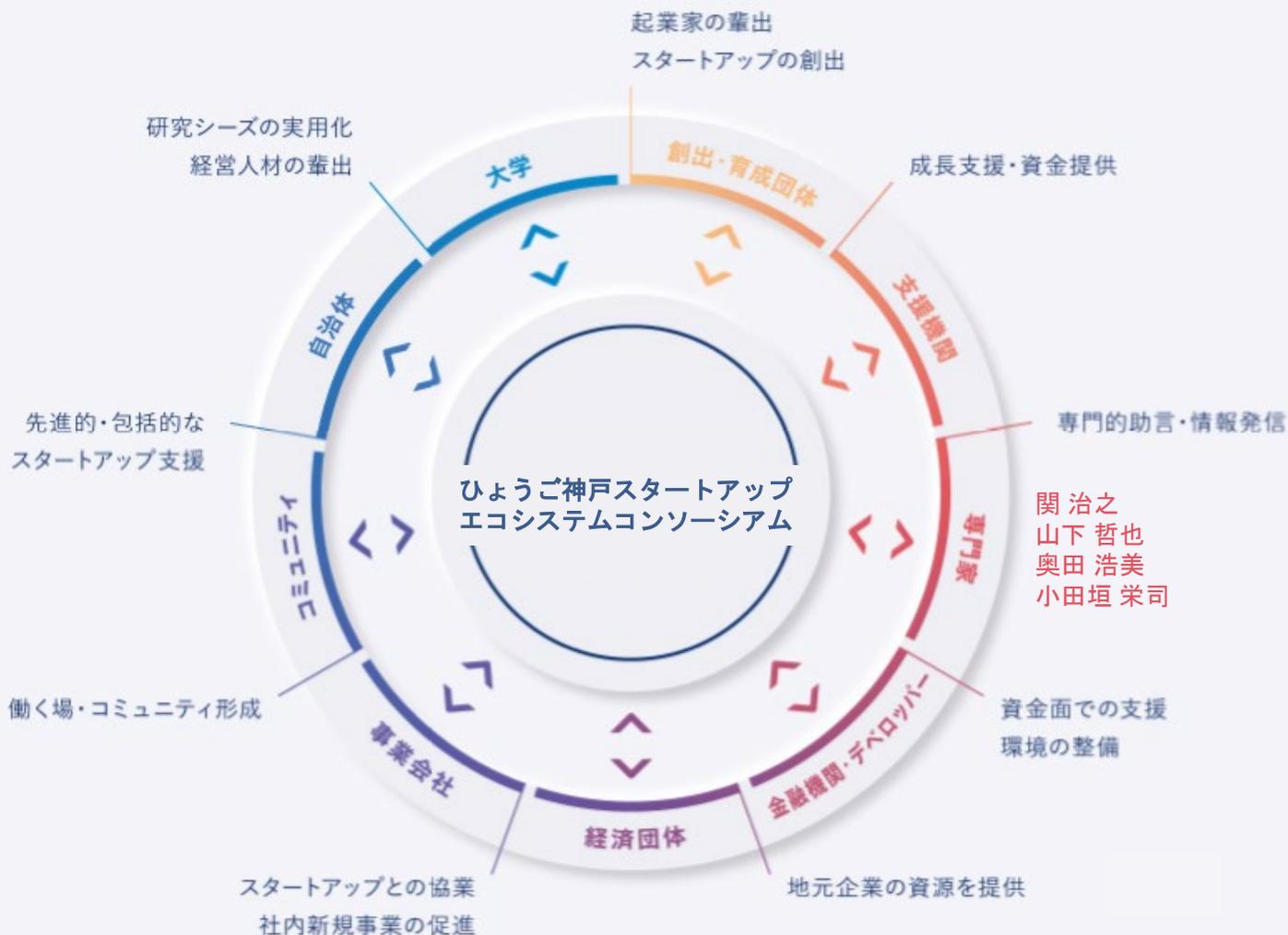
福岡スタートアップ・コンソーシアム

福岡市など



エコシステム形成推進主体について

ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアムを通じて
構成員のリソースを集結し、世界に対抗できるエコシステム形成のための
全方位的な取り組みを実施



支援機関



金融機関・デベロッパー



大学



事業会社



経済団体



育成

500Globalによる起業家育成プログラム

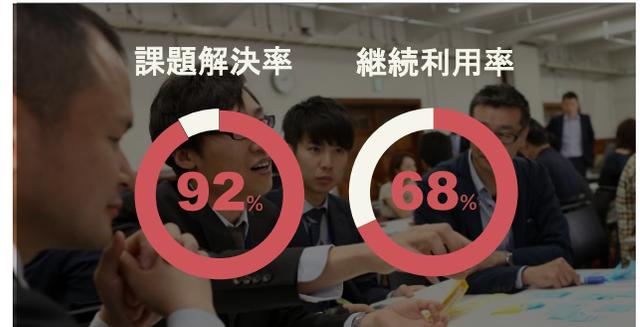
- ・ シリコンバレーVCと自治体による起業家育成
- ・ 年間100社を支援対象、半数以上が海外から
- ・ 過去5年間で約140億円の資金調達に成功



実践

Urban Innovation KOBE

- ・ スタートアップと市職員による協働
- ・ 自治体課題の解決を目指す、実証プロジェクト
- ・ 年間12社を支援対象とする



挑戦

UNOPS Innovation Centre

- ・ 国連機関と連携、SDGs等の国際的な課題解決を目指す
- ・ 起業経験の深い各分野のエキスパートによる個別指導
- ・ 毎年15社程度の入居者を募り、事業成長・海外進出を支援



共創

ビジネススクエアANCHOR KOBE

- ・ スタートアップや医療産業都市進出企業、神戸の地場ものづくり企業、大学など、様々な知が集結・交流し、新たな価値を創発する場
- ・ 産学官連携の実践的なプログラムを実施
- ・ 21年4月開設



資金

ひょうご神戸スタートアップファンド

- ・ 県市協調による官民連携ファンドを創設 ※21年3月
- ・ 総額10億円超、期間10年(延長あり)
- ・ グローバル拠点都市のスタートアップ育成プログラムなどと連携し、広く世界からひょうご神戸に集まり、成長するスタートアップに投資を行う

